

昨年につき

今年も事業説明会を開催します！

今年の株主総会後には、昨年につき「株主だからこそ」聞ける弊社事業の説明と、弊社アナリストによる中国の倒産状況等のレポートを行います。さらに、当日ご来場いただいた株主様には、書籍や弊社キャラクター「リスモング」のオリジナルグッズのプレゼントもご用意しております。皆様のご来場、心よりお待ちしております。

事業説明

主力の与信管理サービス事業を中心に、事業概況と中国での信用調書等の新サービスや、クラウドサービス等のシステム分野について今後の事業戦略を営業本部長と開発本部長よりそれぞれご説明いたします。



開発ソリューション部
統括部長
奥山昌幸

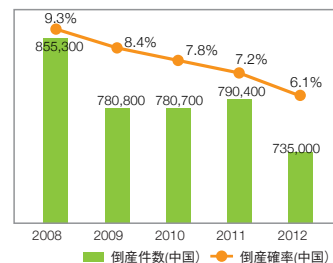
営業本部長
青井貴之

中国における倒産状況報告

昨年から新たに与信管理サービス事業を展開している中国の倒産状況等について、弊社データ工場のアナリストよりご報告いたします。



データ工場
首席アナリスト 川本 聖人



来場者プレゼント

ご来場いただいた株主様には、プレゼントをご用意しております。特にぬいぐるみは、かねてから株主様にもご要望をいただいていたものでございます。限定非売品ですので、この機会に是非、お持ち帰りください！



与信管理論 (第2版)



リスモンぐぬいぐるみ

リスモン通信

RISMON REPORT



証券コード：3768

第15回株主総会にお越しく下さい。

日時：2015年6月25日(木) 午前10:00

場所：東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル1F
コンファレンススクエア エムプラス サクセス

2015年
3月期

2014年4月1日～
2015年3月31日

CONTENTS

- P1 株主の皆様へ
- P2 総会スタッフ紹介
- P3 セグメント別事業報告
- P7 財務報告
- P8 IR関連活動報告
- P9 株主総会議案Q&A
- P10 会社情報・株式情報

総会後には、事業説明会を開催いたします。
詳しくは裏表紙をご覧ください。



リスクモンスター株式会社

東京都中央区日本橋2-16-5 RMGビル (2015年5月に移転) TEL.03-6214-0331

株主の皆様へ



代表取締役社長
藤本 太一

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の株主総会では、これまでを大きく超える数の株主様にご来場いただき、活発な質疑応答と意見交換の場となりました。ご参加いただきました株主様に、改めてお礼申し上げます。

昨年度は会員数が10,000を超え、顧客基盤がより一層拡充されるとともに、海外での与信管理サービスの事業展開や金融事業への注力などの取り組みをはじめることができました。これらを創業15周年・上場10周年を迎える今年の足がかりに、取り組んで参ります。

総会後は、昨年と同様に弊社の事業説明会で、与信管理事業を中心に、昨年スタートいたしました中国企業格付等今後の戦略を含めて現場の責任者よりご説明する機会をいただきたいと考えております。

本年も引き続き、総会を株主様への情報提供と対話の場とすべく、スタッフ全員で取り組んで参ります。何卒よろしくお願いいたします。



(後列左から)
瀧谷監査役、奥村監査役、
堀取締役、鈴木監査役、
(前列左から)
菅野会長、藤本社長

総会スタッフ紹介

私たちがスタッフとして
総会に参加させていただきます。



杉田尚子
[受付]

食品会社を経て2010年入社。人事総務部門等でIR・総務業務を担当した後、2015年よりリスモン・ビジネス・ポータルに異動。現在は営業を担当。



山崎健
[受付]

大手メーカー等を経て2009年入社。現在はグループの経理業務を担当。財務経理部主任。



斎藤寛司
[場内誘導(マイク)]

金融関連会社を経て2004年入社。与信管理サービス営業部を経て2011年より教育事業部に異動。現在は教育教材の営業を担当。教育事業部課長代理。



早川将和
[事務局]

勤務司法書士を経て2012年入社。現在は主にグループの総務/法務を担当。人事総務部長代理。



松原香里
[場内誘導(マイク)]

総合アウトソーシング会社等を経て2002年入社。現在は主にグループの労務管理を担当。労務管理担当課長。



高師良広
[映像]

2010年度新卒入社。開発ソリューション部を経て2013年よりデータ工場に異動。現在は主に企業分析等を担当。データ工場主任アナリスト。



小川竜矢
[場内誘導(マイク)]

自動車販売会社等を経て2011年入社。現在は与信管理サービスの営業を担当。与信管理サービス営業部主任。2014年度営業部MVP。



高名宏明
[場内誘導(撮影)]

2013年度新卒入社。現在は開発ソリューション部において社内システム開発・整備を担当。



川本聖人
[事務局]

金融機関・事業再生会社を経て2010年入社。現在はデータ工場全般を統括し、首席アナリストとして執筆や講演にも精力的に取り組む。データ工場長。

セグメント別事業報告

■ リスクモンスター株式会社

与信管理サービス事業

独自に開発した「RM2Navi System」を利用して、企業情報を収集・定量化・分析し、インターネット経由で与信管理を行うASP・クラウドサービスを提供しています。



与信管理サービス営業部
統括部長
小澤秀孝

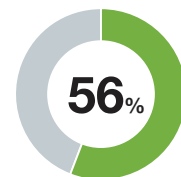


与信管理サービス事業の売上高は1,505,158千円、セグメント利益は144,415千円となりました。

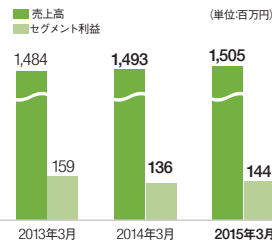
売上高はほぼ前期並みだったものの、利益率の高いASP・クラウドサービスが堅調に推移したこと、前期に実施した先行投資の効果等によって利益が順調に推移しました。

創業事業である与信管理サービスでは、これまで15年にわたり蓄積したノウハウを業界・一般ビジネスへの貢献に役立てる施策として、これまで会員向けに限定して公表してきた倒産企業の集計や分析データを一般向けにも公表する取り組みを開始しました。また、既存サービスの充実を図りつつ、前期より注力している金融サービスや中国調書等、サービスの拡大に向けた取り組みを着実に実施し、今期の売上増につなげて参ります。

売上高構成比



売上高／セグメント利益



トピックス

- ・ 倒産企業に関する集計・分析データをホームページ上で公開（5月）
- ・ 中国企業の信用調書に「RM格付」を付与した「JSB I Z信用調書サービス」を提供開始（5月）
- ・ 書籍2冊（取引先リスク管理Q&A、与信管理奮闘日記2）を出版（6月・9月）

■ リスモン・ビジネス・ポータル株式会社

ビジネスポータルサイト事業

「もっと、安く」、「もっと、手軽に」、「もっと、簡単に」をモットーに中小企業を中心とする約13万人のビジネスパーソンが毎日利用するインフラ・サービスを提供しています。多機能グループウェアのASP・クラウドサービスでリーズナブルな価格が特長です。



リスモン・ビジネス・ポータル株式会社
営業部 マネージャー
沢田桂

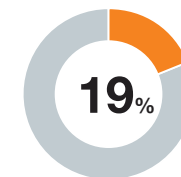


ビジネスポータルサービス事業の売上高は520,002千円、セグメント利益は123,858千円となりました。

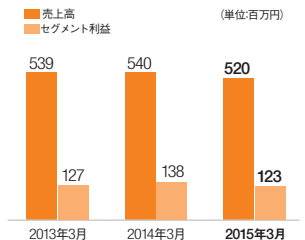
ディスク容量の利用が堅調に推移したものの、大口ユーザーの退会があり、売上高は前期と比べ減少いたしました。また、固定費の削減を目的にデータセンターを移転したことに伴い一時費用を計上したこと等から、セグメント利益は前期を下回りました。

前期にグループウェアのリニューアル、データセンターの運用コスト削減策を実行したことにより、今期はこれまでよりさらにサービスの魅力と収益構造を強化し、グループの中核サービスとして会員基盤の獲得と利益の両面でグループに貢献できる体制を整えて参ります。

売上高構成比



売上高／セグメント利益



トピックス

- ・ コスト削減のためのデータセンター移転を完了（4月）
- ・ J-MOTTO新グループウェアの提供を開始（9月）

BPOサービス事業

中国の自社入力センターを中心に金融機関をはじめ高い精度が求められる業界にデータエントリーソリューションを提供しています。アナログ情報のデジタル化サービスを基本として、お客様企業の効率化に貢献しています。



リスモン・マッスル・データ株式会社
取締役
加藤健利

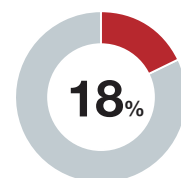


BPOサービス事業の売上高は499,124千円、セグメント損失は15,315千円となりました。

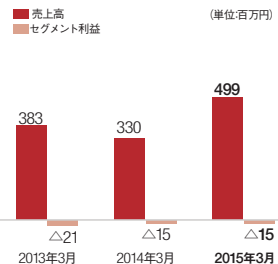
主力のデジタルデータ化等BPOサービスが回復基調にあることや、大型案件を受注したこと等により売上高が前期比151%の増加となりました。一方で、粗利率の低い案件があったこと、グループのコストセンター機能としてコストを負担していること等から、セグメント損失となりました。

前期は、主力のBPO事業のほかに、リスクモンsterの企業データを活かした「DMの助」や、長年図書館の書籍管理システムの開発を行ってきた日本アウトソースのノウハウを活かした商品として、ICタグを利用した企業の備品・固定資産管理システム「蔵番長」を開発し、リリースいたしました。収益の多様化を図るとともに顧客層への深堀商品として今期販売に注力して参ります。

売上高構成比



売上高／セグメント利益



トピックス

- ・ダイレクトメール発送機能付き新規開拓リスト作成クラウドサービス「DMの助」提供開始（8月）
- ・備品管理システム「蔵番長（くらばんちょう）」を提供開始（1月）

その他事業

200種類を超えるビジネス関連のe-ラーニングを中心に、人材開発・教育サービスを提供しています。中堅・大手企業約1,000社にご利用いただいています。利墨（上海）商務信息咨询有限公司は、中国におけるビジネスポータルサイト事業を行っています。



教育事業部
部長
立石宏之

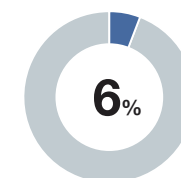


教育関連事業等を含むその他サービスの売上高は174,862千円、セグメント損失は2,966千円となりました。

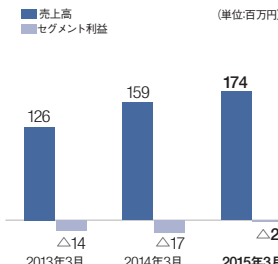
教育関連事業では、集合研修等一部サービスの利用が不調だったものの、定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」の会員数が1,008会員となり堅調に推移いたしました。引き続きストックビジネスとなる会員制サービスの会員拡大とアライアンスによる収益増強を目指します。

利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンsterチャイナ）が運営する中国におけるグループウェアサービス等の会員数は839会員となりました。利墨はグループの上海拠点としても活動を本格化し、システム開発の受託や与信管理サービス事業の中国調書販売等にも精力的に取り組んでいます。

売上高構成比



売上高／セグメント利益

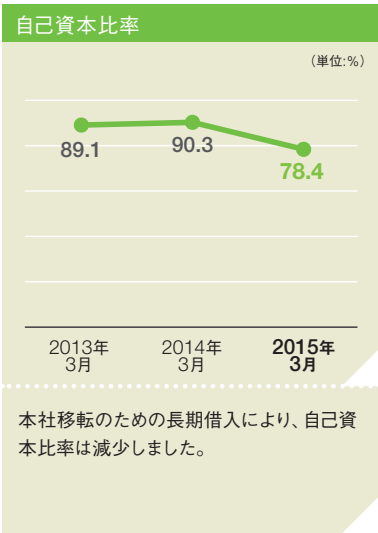
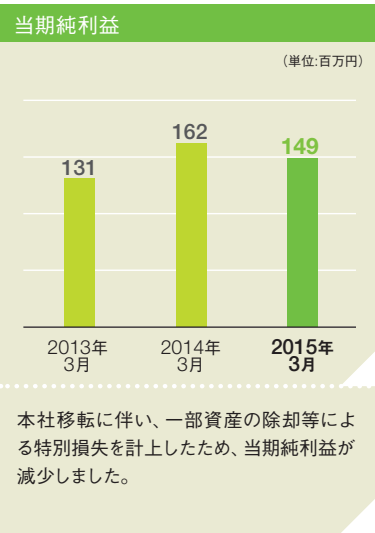
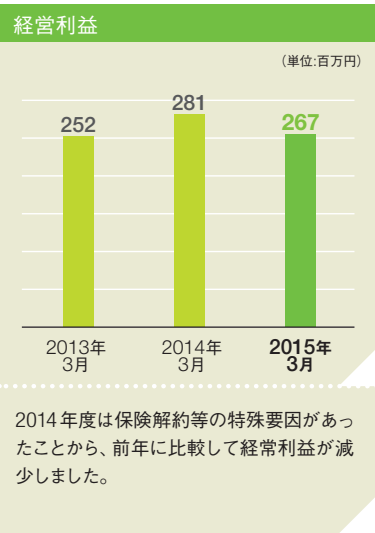
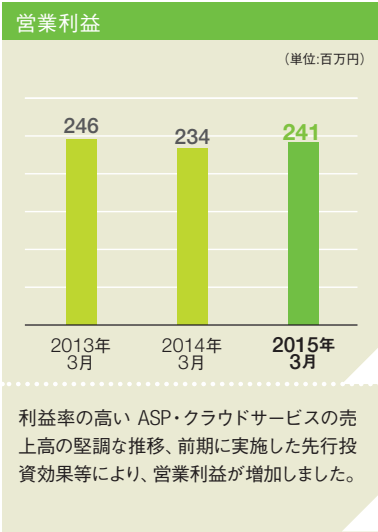
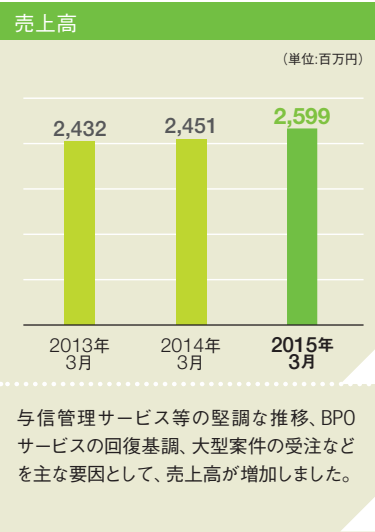
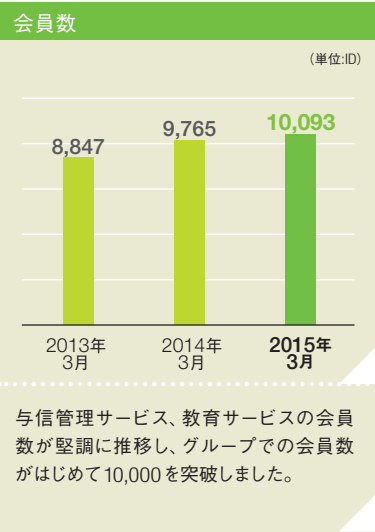


トピックス

- ・「日中ものづくり商談会@上海2014」に出展（9月）利墨
- ・JSBIZ信用調査サービスの販売開始（9月）利墨
- ・中国で利墨の会員向けに与信関連セミナーを開催（11月、4月）利墨

財務報告

前期には会員数が10,000を超え、売上高、営業利益が堅調に推移しました。

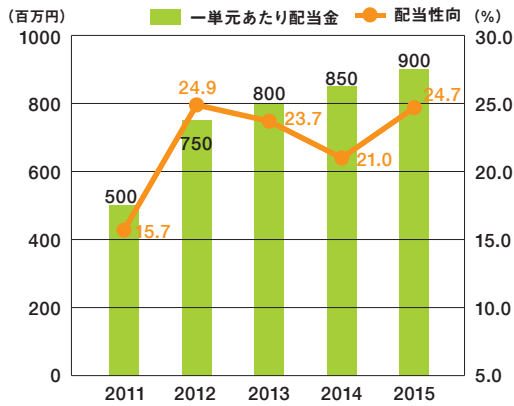


IR 関連活動報告

リスモンの利益還元、情報提供活動をご紹介します。

配当金

今期は、計画どおり1単元あたり 900 円、来期は 950 円の増配とする予定です。今後も継続的に配当性向 20%を目安として実施してまいります。



株主優待

弊社株式を長期保有していただいている株主様に対して、永らくのご支援にお応えするとともに、弊社株式への投資の魅力を高め、長期的に弊社株式を保有していただける株主様をさらに増やしていくことを目的として株主優待を導入しております。

所有株式数	保有期間	6か月以上 1年未満	1年以上	3年以上
300株	弊社指定商品		1,500円相当	2,000円相当
500株			2,000円相当	3,000円相当
1,000株			3,000円相当	4,000円相当

自己株式の取得

2014年度は、通期で134,000株(総額76,362千円)の自己株式取得を実施しました。
また、2015年5月より資本効率の向上を図り、株主の皆様への利益還元を行う目的で以下の自己株式の取得を実施しております。

取得総数	100,000株(上限)
取得総額	60,000,000円(上限)
取得期間	2015年5月21日～2015年6月30日

リスモンちゃんねる

リスモンでは、投資家の皆様への情報提供として、いつでもインターネットで閲覧することができる当社のIR動画「リスモンちゃんねる」を掲載しています。最新の社長メッセージなどをご視聴いただくことができます。



<http://www.riskmonster.co.jp/rismon-ch/>

株主総会議案Q & A

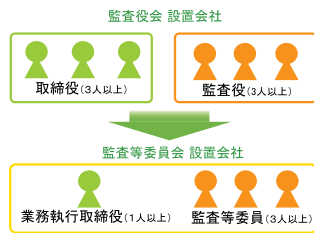
株主総会における決議事項の
ご判断の一助としていただければ幸いです。

監査等委員会設置会社とは どんな会社ですか？

監査等委員会設置会社は、今年5月より認めら
れた新しい会社の機関設計であり、業務執行の監
査機関として、これまでの監査役に代わり、監査を
担当する取締役がこれを行う会社の形態です。
監査を担当する取締役が取締役会において議決
権を持つことになり、一般的な監査役設置会社より
も監督体制が強化されることから、制度上、取締
役会から取締役への権限移譲も広く認められるこ
とになります。

リスモンはなぜ監査等委員会設置会社へ 移行するのですか？

リスモンが監査等委員会設置会社へ移行する理由は大き
く3つあります。
①効率的な業務執行監査体制の確立…監査等委員が取締
役会で議決権を持つことで、より効率的かつ実効的な監査・
監督体制となります。
②役員体制のスリム化…これまでは役員が最低6名（取締役
3名と監査役3名）必要でしたが、移行後は4名（業務執行取
締役1名と監査等委員である取締役3名）が最小構成となり、
将来的に役員体制のスリム化を図ることができます。
③意思決定の迅速化…
制度上認められる大幅な
権限移譲を活用し、意思
決定・事業展開がより一
層加速できる体制を作る
ことができます。



リスモンの買収防衛策とはどんな内容ですか？

リスモンの買収防衛策は、株式の大量買付があった場合に、株主様が保有する
株式を売却するか否かを判断するための十分な情報と時間を確保することを主な
目的として定めたものです。
リスモンの買収防衛策では、株式の大量買付がある場合に、大量買付をしよ
うとする者に対して、買付目的等についての情報提供を要請した上で、都度、原則と
して株主意思確認決議により当該大量買付に賛成するか否か、株主様の意思を
問う手続を行うことを定めています。この意思確認決議によって株主様が大量買
付に反対であることが確認された場合に、買収防衛策が発動されることになります。



会社情報

CORPORATE DATA

会社概要		2015年3月31日現在
商号	リスクモンスター株式会社 (略称 リスモン)	
本社	東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル1階 Tel.03-6214-0331	
事業所	大阪支社、名古屋営業所、九州営業所	
設立	2000年9月19日	
資本金	1,155,993,391円	
従業員数	連結(96名) 単体(67名)	
グループ会社	リスモン・ビジネス・ポータル株式会社 リスモン・マッスル・データ株式会社 日本アウトソース株式会社 サイバックス株式会社 利墨(上海)商務信息咨询有限公司	
役員一覧	代表取締役会長	菅野 健一
	代表取締役社長	藤本 太一
	取締役	堀 龍児(社外取締役)*
	監査役	澁谷 修一(社外監査役)*
	監査役	鈴木 龍介(社外監査役)*
	監査役	奥村 正太郎(社外監査役)*
※ 独立役員		

外部規格等の取得状況

品質マネジメントシステムの国際規格 [ISO9001:2008] 認証取得

[認証取得範囲]
リスクモンスター株式会社:与信管理ASPサービス・与信管理クラウドサービスの設計開発業務
リスモン・ビジネス・ポータル株式会社:J-MOTTOサービスの設計開発業務
リスモン・マッスル・データ株式会社:データエントリーサービスの設計開発業務
日本アウトソース株式会社:受託システム・図書総合管理システムの設計開発業務
サイバックス株式会社:社員教育サービスの設計開発業務

情報セキュリティマネジメント (ISMS) の国際規格 [ISO/IEC27001:2005] 認証取得

リスクモンスター株式会社
リスモン・ビジネス・ポータル株式会社
リスモン・マッスル・データ株式会社
日本アウトソース株式会社
サイバックス株式会社

ITサービスマネジメントシステム国際規格 [ISO/IEC20000:2005] 認証取得

[認証取得範囲]
リスクモンスター株式会社:与信管理ASPサービス、支援サービスの提供(本社)

プライバシーマーク取得

リスクモンスター株式会社
リスモン・ビジネス・ポータル株式会社
リスモン・マッスル・データ株式会社
日本アウトソース株式会社
サイバックス株式会社

株式情報

STOCK DATA

株式の状況			2015年3月31日現在
発行可能株式総数		発行済株式の総数	15,231,600株 4,202,700株
株主数			3,188名
大株主 (上位10位)			2015年3月31日現在
株主名	持株数	持株比率	
株式会社東京商工リサーチ	325,500	8.00%	
株式会社日本M&Aセンター	269,500	6.62%	
藤本 太一	139,000	3.41%	
和田 成史	120,100	2.95%	
株式会社エヌアイディ	120,000	2.94%	
株式会社SBI証券	111,700	2.74%	
株式会社オービックビジネスコンサルタント	100,000	2.45%	
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	96,600	2.37%	
テクマトリックス株式会社	88,800	2.18%	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	75,700	1.86%	

自己株式は除外しております。

株式メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 ※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
公告方法	電子公告にて行います。 但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ 市場
売買単位	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	[郵便物送付先] 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 [各種お問い合わせ/株式事務に関するご照会] ☎ 0120-232-711 (通話料無料) 受付時間9:00～17:00(土、日、祝祭日等を除く平日)